



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2022 4

会員生協・団体では新しい気持ちで
コロナ禍での活動にチャレンジしています

(阪神医療生活協同組合の活動 関連ページP4)



感染予防対策を徹底してバス旅行も開催
(写真を撮る時だけマスクをはずしています)



青空の下で元気いっぱい活動



大学生協事業連合（関西北陸地区）
常務理事（地区業務統括）

大学生協「再生」基本方針を 踏まえたこれからの変革について

野尻 郁智

(のじり・ふみとも)

私たち大学生協では、2021年12月に行われた全国大学生生活協同組合連合会（以下、大学生協連）の通常総会において『大学生協「再生」基本方針（共済事業譲渡含む）』を議決しました。ご存知の通り、大学生協の経営においては新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。2020年度の会員生協決算（合計）は、都市部を中心に「キャンパスに人がいない」状態が長期間続いたことを主要因に、事業剰余△101.2億円、当期剰余△35.4億円と史上最悪の決算となりました。

大学生協「再生」について、会員生協協議では大学生協連より3つの「懸念」が提起されました。

①これまで大学生協連帯の中核的役割を担ってきた大規模生協の損益悪化が著しいこと

②急激かつ大規模な損益悪化により「自己資本比率」が大きく悪化していること

③今後より一層強まる組合員・大学からの生活支援の声に十分に対応できるか？

また、2021年の第4波以降は、都市部以外にもコロナ禍の大学生協経営への影響は継続・拡大しており、2021年度末時点で緊急経営支援が想定される事態も生まれつつあり、大学生協事業の抜本的な回復を必要とする状況であるという認識が広がりまし

た。2020年度の緊急経営対策の影響や、今後の大学生協事業についての明確な展望を示せないことにより、組織の疲弊・職員の士気低下が非常に憂慮される状況や職員採用も抑制傾向が続いており、中長期的な職員の処遇改善も含めた士気向上を早期に実現することが必要であるということが会員討議では共有されました。

それらを踏まえ、大学生協「再生」基本方針が提起されましたが、その最大の目的は、2つの再生Ⅱ会員経営の「再生」、大学生協事業の「再生」を通じて、「組合員のくらしの向上」を実現することです。それぞれにおいて以下のような具体化を今後進めていくこととなります。そして目的実現のために、併せて共済事業譲渡および大学生協共済連解散による剰余財産分配を実施することが確認されました。引き続き、会員生協の皆様と連携した再生の具体化を進めていきます。

会員経営の「再生」では

- 持続的に組合員のくらしの向上を実現するための会員生協経営基盤の構築
- 組合員の生活実態に基づき、組合員の参加と協同で運営される組織強化

大学生協事業の「再生」では

- 組合員・大学にとって高い「付加価値」を持ち、組合員のくらしの向上に貢献する大学生協事業の構築

としました。

ご支援よろしくお願いいたします。

CONTENTS

2. 想点
3. 生活問題研究会 報告／共済生協部会 報告
4. 単協通信（阪神医療生活協同組合）
5. 単協通信（近畿労働金庫兵庫地区本部）／
2022年度「兵協連だより」通信員紹介

6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓
8. 消費者教育ワークショップ 報告／
2022年度行事予定（主要行事）／県連行事予定／
編集後記

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナシップで
目標を達成しよう



兵庫県生協連

第4回「生活問題研究会」を開催

2月15日、第4回生活問題研究会を県民会館とオンラインのハイブリッド形式で開催しました。

2021年度は、「農福連携（障がいがある人をはじめとする多様な人が、農業などの分野で活躍することを通じて持続可能な共生社会を生み出す取り組み）」をテーマとし、農福連携の基本知識に関する研修会の開催や連携事業の現場の視察などに取り組んできました。2022年度も引き続き、同じテーマで調査研究を続け、生活協同組合として出来ることを深掘りしていきます。



ハイブリッド形式で開催

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナシップで
目標を達成しよう



兵庫県生協連

第3回「共済生協部会拡大版 研修・学習会」を開催

2月17日、県民会館とオンラインのハイブリッド形式で共済生協部会 拡大版 研修・学習会を開催しました。部会メンバー以外の研修会参加者も募り16人が参加。今年度導入の「学生総合共済」をテーマに、商品概要や目的について新社会人コースの直近の状況と合わせて日本コープ共済生活協同組合連合会 柳下 幹氏から説明いただきました。海外留学時の対応、およびco・op共済新社会人コースやたすけあいコースへの移行についてなど、質疑も活発に行われました。



講師 柳下 幹氏



ハイブリッド形式で開催

阪神医療生活協同組合

長引くコロナ禍の中で改めて思う…、

「人のつながりの大切さ」



2020年4月7日の最初の緊急事態宣言から早2年が経過しました。マスク着用、消毒の徹底、ワクチン接種など、これまでの感染予防対策として行ってきた内容については、個人差はありますが、比較的違和感なく導入できたものがあります。その一方で、あまり経験したことのない「密」の回避が打ち出され

ました。人と会わない、近くで話さない、一緒に食事しない…。仕方がない反面、まさしく生活協同組合が大切にしてきた人と人とのつながりづくりと真逆の方針と言えるものでした。

2020年3月1日より全てのグ



ループ活動を中止としましたが、組合員と一緒に「本当にこれで良いのだろうか」、「何か出来ることはないか」と相談をし、ラジオ体操やウォーキングなど屋外で行う活動を開始することにしました。合計12箇所定期的に開催することができ、4〜6月にかけては、おうちで健康チャレンジを実施しました。

その後、収束と拡大を繰り返し、現在は第6波まで来ています。「こんなものに負けてられるか〜!」という気持ちで、遠足や屋外ゲーム大会、ドッジボール大会やハロウィンパーティー、青空健康チェックなど、

る方が無理せず参加できるように」というのがこの期間中の全ての活動の方針です。

コロナ後の社会、私たちはこの経験から何を残し、何を大切に生活していくのでしょうか。選択肢が増え、より多くの方が幸せになることを願います。その選択肢の一つとして、人と人の「温もり」や「温かみ」が感じられるリアルで優しい場を、これからも協同の力で求め続けたいと改めて感じる今日この頃です。

(通信員 塩見 有生)



【特設サイト URL】 https://all.rokin.or.jp/money_literacy/

近畿労働金庫兵庫地区本部

4 質の高い教育をみんなに
大人になったらマネートラブルに要注意！
 ～若い世代にアニメーション動画で呼びかけ～

民法改正にともない、4月から成年年齢が18歳に引き下げられました。この引き下げで、若い世代の社会参加促進が期待される一方、消費者被害の拡大につながるかもしれないための「金融教育」の充実がこれまで以上に求められています。

そのような中、ろうきんは、昨年12月より、若い世代にもわかりやすく親しみやすい「アニメーション動画」の特設サイトをスタートしました。

- 18歳から大人
- 多重債務の事例・ポイント解説
- 悪質商法の事例・ポイント解説

以上の3ジャンルで、約1分の動画19篇を公開し、誰もが陥りやすいマネートラブルへの対処法について解説しています。

ろうきんは、働く人とその家族の生活応援に取り組み金融機関として、これまでも様々な形で金融教育を実施してまいりました。一人一人の金融知識向上が、若い世代の明るい未来につながるよう、今後も生協の仲間の皆さんとともに取り組んでいきます。

(通信員 井奥 眞貴子)

2022年度の「兵協連だより」通信員のみなさまです。よろしくをお願いします。

2022年度「兵協連だより」通信員紹介

購買生協		医療生協	
生活協同組合コープこうべ	榊原晶子さん	神戸医療生活協同組合	松本昌之さん
生活クラブ生活協同組合都市生活	小松高志さん	尼崎医療生活協同組合	岸本貴士さん
生活協同組合コープ自然派兵庫	岸本圭司さん	阪神医療生活協同組合	塩見有生さん
生活協同組合連合会コープ自然派事業連合	有岡真知さん	宝塚医療生活協同組合	前田秀輔さん
西宮市職員生活協同組合	宮田正樹さん	姫路医療生活協同組合	久保茂さん
尼崎信用金庫職員生活協同組合	島田謙太郎さん	ろっこう医療生活協同組合	古市賢二さん
		たじま医療生活協同組合	春木圭介さん
		ひまわり医療生活協同組合	酒井成美さん
大学生協		共済生協	
神戸大学生生活協同組合	坂本安弘さん	神戸市民生活協同組合	豊村亜子さん
関西学院大学生生活協同組合	池上正寿さん	尼崎市民共済生活協同組合	橋本由美さん
神戸市外国語大学消費生活協同組合	中尾太樹さん	姫路市民共済生活協同組合	山本悠人さん
甲南大学生生活協同組合	中谷満子さん	西宮市民共済生活協同組合	白井浩さん
兵庫県立大学生生活協同組合	末松泰信さん	兵庫労働共済生活協同組合	南雲健一さん
神戸薬科大学生活協同組合	浅野喜一郎さん		
神戸親和女子大学生生活協同組合	木村祐一さん	生協以外の会員	
大手前大学生生活協同組合	生田正和さん	近畿労働金庫兵庫地区本部	井奥眞貴子さん
園田学園女子大学生生活協同組合	大西範和さん		
甲南女子大学生生活協同組合	新田和代さん		
神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	久保田尚稔さん		
大学生協事業連合 関西北陸地区	今村奈星さん		

※変更・継続のご報告をいただけない生協につきましては、2021年度通信員を継続掲載しております。変更がある場合は、兵庫県生協連までご連絡をお願いいたします。

協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫漁連

第46回 淡路のり品評会 開催!! ～優秀品24点が選ばれる～

(一社)淡路水交会(東根 壽会長)主催による淡路のり品評会が、2月3日(木)淡路水産センター(洲本市)で行われ、報道陣が集まるなか優秀品24点が選ばれました。46回目となるこの会は、生産者の意識の向上と生産技術の研鑽を図る目的で毎年開催されており、12月から1月上旬までに淡路島内で生産された乾のりについて審査を行うものです。

系統団体・県洲本農林水産振興事務所の関係者ら10名の審査員が、応募のあった66点の中から第一次審査で選ばれた50点を対象に、色・艶・風格・味などを基準に審査を行いました。今年は、栄養塩不足により張り込みや生産が遅れましたが、素晴らしい海苔が出揃ったため、会場の審査員は「審査が難しい」と声も出るなど、頭を悩ませていました。

審査の結果、最上位の兵庫県知事賞は柿本水産(JF育波浦)が受賞しました。

なお、今回も出品されたノリはすべて味付け加工して、福祉施設等に無料配布されます。



審査の様子



JA

JA みのり

タマネギの生産振興により、 農家所得の増大を後押し

JAみのりは、平成29年からタマネギの生産振興に取り組んでいる。三木別所地区においても平成30年から栽培を始め、令和2年度の栽培面積は260aとなった。タマネギ栽培は二毛作を可能とし、水稲収穫後のほ場を有効活用することにより、農家所得の増大を図ることができる。JAみのりでは、タマネギ栽培における作業省力化に向けて、収穫機や移植機等のリース事業や共同利用を行い、農業生産の拡大をすすめている。

三木市別所町の生田忠美さんは、水稲栽培を長年行っているが、JAみのり職員からの提案を受け、4年前からタマネギ栽培を始めた。作付面積は、初年度が20aであったのに対し、現在は1haまで拡大。新規でのタマネギ栽培や面積の拡大には、営農指導員である西川敬介さんをはじめとする三木営農経済センター職員との気兼ねなく相談できる関係性が後押しした。

西川さんは、8年前から三木地区で水稲を中心とした栽培指導を行っており、生産者からの信頼が厚い。生田さんは「タマネギ栽培を始めてから、センター職員がより近い存在になった。営農指導や販売のことだけでなく、地域農業の将来まで相談できる関係になった」と話す。西川さんはタマネギ栽培について、「生産者やJA、行政を交えて地域一体となって取り組んでいきたい」と話す。

JAみのりでは、今後もタマネギの生産拡大に向けて、地域一体となって栽培技術の向上や作業省力化等をすすめ、農家所得の増大と農業生産の拡大へ向けて取り組んでいく。



植え付けたタマネギ苗の生育状況について話す生田さん(左)と西川さん

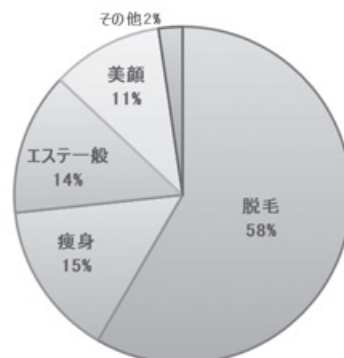


若者に増加するエステトラブル

今年、4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。大人になった18歳、19歳の若者は、親などの同意がなくても自分の意思で契約ができますが、様々な消費者トラブルに巻き込まれる恐れがあります。そこで、大人になると同時に急増する消費者トラブルの中で最も多い「脱毛エステ」の事例を紹介します。

【事例】

脱毛エステのネット広告を見て5,000円の体験施術を申し込みました。施術を受けた後に、店員から、「あと一人だけのお得なコースがある」としつこく勧められ、断り切れずに施術10回分コースや化粧品など、総額30万円ものクレジット契約をしてしまいました。毎月の支払いが大変なので契約をやめたい。
(20歳 女性)



兵庫県内のエステトラブルの内訳
(2021年4月～12月)

【アドバイス】

昨年4月から12月までのエステに関する消費生活相談の約6割が脱毛エステで、トラブルの多くは20歳代の若者に集中しています。特に、ネット広告などにつられ「体験」だけのつもりが、言葉巧みに勧誘され高額なコースを契約してしまったという相談が目立っています。

- 「無料」「体験」「キャンペーン」など、お得感を強調した広告にひかれて店舗に行った結果、断り切れず想定外の高額な契約を結んでしまう例が多く見られます。できるだけ当日の契約は避け、慎重に検討しましょう！
- 事業者が倒産すると、ほとんどの場合、既に支払った代金の返金は困難です。長期間にわたる高額契約は避けましょう！
- 契約期間が1カ月を超え、金額が5万円以上の場合は、8日間は無条件で契約解除できるクーリング・オフ制度がつかえます。また、一定の解約料を支払えば中途解約もできます。あきらめずにご相談を！

(兵庫県立消費生活総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。
4月になりましたね。これからは18歳が成年となります。先日、とある親子の会話に遭遇したのです。18歳の子は、春から大学生で、4月から18歳で法律上の成年となることを知っていました。(成年年齢引下げが知られているなど感じ、ちょっとうれしい気持ちになりました。) その子は、成年年齢に達するというので、悩んでいた、いや、少し不安に感じていたようなのです。18歳は、身体的にも大人になってきて、法律上も大人となった、とは言うものの、実際は、17歳の自分から特段の変化はない。(社会経験、法律の知識も含めて) そんな漠然とした不安を父親に話していたのです。すると、父親は「そうだね、これからは18歳で法律上の権利も義務も大人と同じになるね、学校での生活と社会での生活は違うものだから、学校での勉強がすぐに役に立つものではないけど、また今からひとつずつ社会での経験をしていってほしいな。いろんな経験が育ててくれると思うな」と話したのです。親子でこんな会話ができるって、いいですね。春ですね。前置きのお話のつもりが長くなってしまいました。それではまた次回へ。
(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

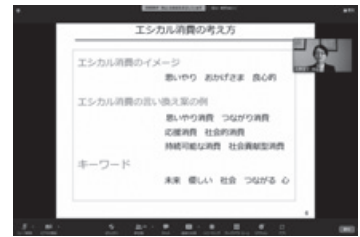


2021年度 消費者(大学生等)・事業者・行政による

消費者教育ワークショップ [私たちの選択が未来を変える!]



2月26日(土) 消費者(大学生等)・事業者・行政による消費者教育ワークショップがオンラインで開催され、同日「くらしのヤングクリエイター」※に認定された学生10人が運営・進行を務めました。消費者庁 米山真梨子氏による講演「SDGs・エシカル消費を実践する〈考える消費者〉を目指して」や事業者(パナソニック株式会社、株式会社トリドールホールディングス)からのエシカル消費に関する取り組み発表とワークショップが行われました。5つのグループに分かれたワークショップでは、講演や取り組み発表の感想、取り組みんでみたいこと、それぞれ(大学生等・事業者・行政)に協力してほしいこと、今取り組んでいることについて3者が活発に意見交流しました。各グループからは「消費する際の選択肢を増やすため取り組みや問題を知ることが大切」「学んだことを友達に広めることから始めたい」「企業と一緒に学生向けセミナーを開催したい」「余っている服を持ち寄り学内でフリーマーケットを実施したい」等の発表がありました。



講演 消費者庁消費者教育推進課 課長補佐 米山真梨子氏



※くらしのヤングクリエイター

兵庫県では2013年度から消費者啓発等の活動を顕著に取り組んだ学生に対し、若者の消費者リーダーとして「くらしのヤングクリエイター活動認定証」を交付しています。認定者は、のべ200人を超えました。

2022年度行事予定(主要行事)

※変更になる場合があります

開催日	兵協連主要行事/研修	開催日	兵協連主要行事/研修
4月 4日(月)	兵協連 第6回理事会	10月 3日(月)	兵協連 第3回理事会
5月 23日(月)	兵協連 第3回監事会(期末監査)	10月 27日(木)	2022年度 兵庫県生協大会
6月 6日(月)	兵協連 第7回理事会	12月 5日(月)	兵協連 第4回理事会
6月 27日(月)	兵協連 第72回兵協連総会・第1回理事会	2023年 1月 7日(土)	新春トップセミナー・賀詞交換会
7月 1日(金)	第100回国際協同組合デー・兵庫県記念大会	2月 6日(月)	兵協連 第5回理事会
8月 1日(月)	兵協連 第2回理事会		
8月 24日(水)	近畿地区生協・行政合同会議		

編集後記

先月号の編集後記を書いた日は、ウクライナへの軍事侵攻が開始される二日前でした。それから一ヶ月。まさか自然災害ではないことで世界中がここまで混乱し、緊張の続く地域の根本的な解決がいまだに見えない現実があるとは。いつまで憤りと悲しみを持ち続けたいといけないのでしょうか。そして3月16日夜の宮城県と福島県での最大震度6強の地震での断水や電力需要ひっ迫。普通の日常を過ごせることが、どれだけ平和で、そしてありがたいことなのかと実感します。

今月号の単協通信は、長引くコロナ禍の中で「こんなものに負けてられるか!」と協同の力で日常の活動にチャレンジしている医療生協の紹介です。ぜひお読みください。
(吉本)



県連行事予定

- 4月4日(月) 兵協連 第6回理事会 (県民会館 鶴)
- 4月13日(水) ひょうごまるごと健康チャレンジ 実行委員会 (オンライン)
- 4月14日(木) 兵協連 第1回 災害対策委員会 (オンライン)